議　　題

企画・統計、広報関係部課長会議

統計関係

議題１　登録統計調査員の確保について（江南市提出）

【要旨】

本市では２年毎に登録統計調査員の更新をしているが、更新の度に登録者が減少しているのが現状である。大規模な統計調査では調査員・指導員を到底賄えず、令和２年国勢調査の際も前回調査経験者への声掛けや公募も行った上で、最終的には市職員を多数動員する形になった。

そこで、本市では登録統計調査員の確保について、令和元年度の当会議資料（参考資料参照）を参考にし模索する中で、各市における制度・運用面について参考にしたいと考えており、下記のとおりご教示いただきたい。

（１）登録調査員の任期や年齢をどのように設定しているのか。

また、他に条件はあるか。

【参考】江南市登録統計調査員設置要綱（抜粋）

（資格）

第３条　調査員は、統計調査に対して熱意があり、責任を持って調査事務を行うことのできる満２０歳以上かつ満７５歳未満の者とする。ただし、調査員が次条第２項の規定により登録を継続し、満７５歳以上となる場合であって、調査の実績が優れており、心身が健康であるときは、この限りでない。

（任期）

第５条　調査員の任期は、２年とする。ただし、再任を妨げない。

（２）要綱・運用等の見直しを行うことで状況が好転した例があるか。

（あれば具体的に）

議題２　孤独・孤立対策について（尾張旭市提出）

【要旨】

昨年２月に内閣官房へ「孤独・孤立対策担当室」が設置され、愛知県を通じた情報提供が都度行われています。

県内自治体の担当部局は、企画部門と福祉部門がそれぞれ半々程度の状況ですが、孤独・孤立対策として、特に取り組んでいる内容についてご教示ください。

広報関係

議題３　企業版ふるさと納税に関する企業への周知又はアプローチ方法について（尾張旭市提出）

【要旨】

本市では、企業版ふるさと納税を活用するため、令和４年３月に地域再生計画の認定が下りたところです。

今後、企業へ周知等を実施していくに当たり、どのような点を工夫されているかご教示ください。

（１）市ホームページやポータルサイトに掲出する以外で実施している周知又はアプローチ方法について

（２）（１）による企業の反応について

（３）今後の企業への周知又はアプローチ方法について

企画関係

議題４　総合教育会議について（尾張旭市提出）

【要旨】

本市では、首長部局と教育委員会の連携強化を図るため、年に１回以上総合教育会議を開催しておりますが、その協議題設定に苦慮しています。

そこで、下記の点についてご教示ください。

（１）協議題の設定について工夫している点について記入してください。

（２）総合教育会議を踏まえた施策（新規・拡充施策や連携が進んだ施策）について記入してください。

※ 総合教育会議

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第１条の４に規定されており、地方公共団体の長及び教育委員が、教育を行うための諸条件の整備その他の地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため重点的に講ずべき施策等に関する協議を行うため設けるもの。

【参考】尾張旭市における過去の協議題

Ｒ３	尾張旭市の不登校児童等について
Ｒ２	尾張旭市立旭小学校及び西中学校の増築について
Ｒ１	尾張旭市教育大綱の素案について
	小中学校のプールのあり方について
	教員の多忙化解消について